

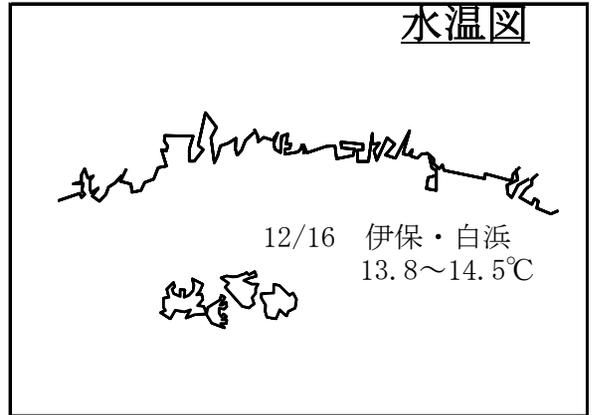
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 7 号)

2024年12月17日発行
 兵庫のみ研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスは確認されていますが、発生量は少ない状況です。西播地先では、小型珪藻のキートセロス、タラシオシラ等が確認されています。窒素は、西播地先の陸水等の影響が見られる地点で概ね2~6 $\mu\text{g at/L}$ 台、その他の地点で1 $\mu\text{g at/L}$ 以下、沖合漁場で3~4 $\mu\text{g at/L}$ 台の値となっています。

(珪藻)

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスの発生量は、前回(12/2)調査と同様に少ない。各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、西播地先で70~180細胞(前回値:60~200細胞)、沖合漁場で30~70細胞(前回値:10~60細胞)であった。西播地先では、小型珪藻のキートセロス、タラシオシラ等が確認されており、発生量は前回調査より増加していた。沖合漁場では、小型珪藻類はほぼ確認されない状況であった。



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	2.2	1.5	3.5	2.8
	リン	0.51	0.47	0.53	0.55
家島・坊勢	窒素	3.4	3.8	4.3	1.9
	リン	0.67	0.72	0.66	0.66

(12/2) (12/14)

栄養塩 (窒素) 図

2024年12月17日調査

